



事業所入口ホール

- 本社所在地：東京都港区
- 事業概要：難易度の高い不動産に対して、取得、権利調整、改修、賃貸付け、売却・保有までを一気通貫で実行
- 常時使用する従業員：7名  
(2025年7月時点)
- 現在の売上高：44億円  
(2025年7月期)
- 法人番号：3011001058610
- Web：https://www.cent.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
世戸 誠人

## 地域と心を通わせ、不動産に新たな価値を

株式会社センチュリオンは、2008年の設立以来、不動産関連事業を手がけてきました。「地域の皆様と心の通ったお付き合いのできる会社」を目指しています。信用と信頼という大きな喜びを関わる人々と分かち合い、お客様のより良い暮らしとより良い社会を実現するため、日々考え、挑戦し続けることを使命としています。

事業の柱は、管理状況などの課題を抱えた不動産の買取です。大規模修繕や賃貸付けを行い、収益物件として新たな価値を生み出して提供しています。今後は不動産事業を中心に新しい事業にも取り組み、各分野のパートナー企業と協力して相乗効果を高めます。そして、すべてのステークホルダーとのご縁に感謝しながら、10年後、20年後を見据えて成長を続け、社会から信頼される企業を目指しています。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標



### 課題

当社の課題は情報管理の分散、仕入判断の属人化、過去データの未活用、案件対応漏れ、及び業務拡大に対する処理能力不足に集約されます。

これらはいずれも、高難度案件を強みとする当社において、成長局面で競争優位を持続するうえで看過できない経営課題です。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 2つの打ち手を講じます
- ①本年度中対応：不動産仕入・販売AIプラットフォーム開発
    - ・データの一元管理（情報の散逸・未活用を防ぐ）
    - ・誰でも判断可能（俗人化を防ぐ）
    - ・データに基づく判断（暗黙知の活用）
    - ・対応漏れ防止（機会損失の防止）
  - ②新規事業：子供をターゲットとした体験型宿泊施設の開発・運営
    - ・投資規模は約3億円
    - ・都心から車で60分～90分圏内

### 実施体制

- 代表直轄の推進室を置き、2つの打ち手を並行して統括します。
- ①AIプラットフォーム開発は、仕入・販売の現場担当者が要件定義と判断基準の形式知化を担います。開発は外部ITベンダーに委託し、本年度中にデータの一元管理と対応漏れ防止の仕組みを整えます。
  - ②体験型宿泊施設は、自社の用地仕入・改修ノウハウを生かし、教育・体験プログラム事業者や宿泊運営会社と組んで進めます。約3億円の資金は金融機関と連携して調達し、段階的に投資の判断を行います。